

2022 年度

## 既卒生（2021 年度卒業生）アンケート調査報告

川崎医療福祉大学  
FD・SD委員会

本学の卒業生が社会に出て、どのような就業状況にあるかを把握すると同時に、本学における学修を振り返り、それをどのように評価しているかを確認するために、卒業後半年以上経過した時点でアンケート調査を行っている。この調査は、2006 年度より始まり、2018 年度までは 3 年に 1 度の実施であったが（この間に 5 回実施）、2020 年度からは、毎年実施している。アンケート内容については、2021 年度より一部変更し、教育目標の達成度の評価をディプロマ・ポリシーの達成度の評価へと変更した。

### 1. 実施状況

#### 1-1 実施対象と実施方法

2021 年度の卒業生（以下、卒業生）は合計 1034 名であった。送達不能が 11 名で、計 1023 名（前回 967 名）が今回の調査対象であった。本学同窓会からの情報に基づき、アンケート依頼は郵送、回答は Google Forms を使用して、オンラインにて実施した。質問項目は巻末の「資料 1」の通りである。

#### 1-2 実施期間

2022 年 12 月 1 日（木）～2022 年 12 月 31 日（土）

### 2. 実施結果（表 1）

#### 2-1 回収率

卒業生に対するアンケートの回収率は 12.22%で、前回（13.03%）とほぼ同程度であった。

#### 2-2 現在の状況（Q3）

回答のうち、「最初の就職先を変更せず勤務」の割合が 114 名（91.20%、前回 90.48%）と最も多く、「就職先を変更して勤務」は 3 名（2.40%、前回 1.59%）で、全体のうち就業している者は合計 117 名（93.60%、前回 92.06%）であった。また、「改めて教育を受けている」は 6 名（4.80%、前回 3.97%）、「現在は仕事に就いてない」が 2 名（1.60%、前回 3.97%）であった。

#### 2-3 現在の勤務先の業種（Q4）

医療関係 79 名（68.70%、前回 75.0%）、福祉関係 13 名（11.30%、前回 8.62%）、一般企業 6 名（5.22%、前回 2.59%）、公務員 11 名（9.57%、前回 11.21%）であった。福祉関係、一般企業の比率が増加し、医療関係、公務員の比率が減少した。

#### 2-4 本学教育への満足度（Q5）

本学教育への満足度は平均 4.03（前回 4.02）で、卒業学科別に見ると、4.5 以上の高評価を得たのは、医療秘書学科であった。3.0 を下回る低評価の学科はなかった。

## 2-5 本学のディプロマ・ポリシーの達成度 (Q6)

本学の4つのディプロマ・ポリシーについて、達成度を5段階で評価してもらった結果、以下のとおりであった。

なお、本質問項目は昨年度までの教育目標の達成度に代わる質問項目である。

- ・ Q5-①「幅広い教養、豊かな感性、人間理解、並びに国際的コミュニケーション能力を身につけるとともに、一人の人間として、他者と関わるための豊かな心を持ち、福祉社会の担い手と成り得るための体力を身につける。」

平均 3.68 であった。

- ・ Q5-②「豊かな人格形成の基本と専門領域へつながる基礎的な学力を養うとともに、専門領域を超えて問題を探求する姿勢を身につける。」

平均 3.77 であった。

- ・ Q5-③「医療福祉という総合的な視点を持ち、学際的に議論する力の修得を通して、物事の本質を見抜き、医療と福祉の両分野における多様な課題を解決し得る判断力を養う。」

平均 3.57 であった。

- ・ Q5-④「4年間にわたる体系的な学習を通して、専門的な医療福祉人に必要な高いレベルの専門的学力や技術力、さらには、スペシャリストとしての指導力を身につける。」

平均 3.63 であった。

ディプロマ・ポリシー別、卒業学科別に4.5以上の高い評価を得た項目はなく、3.0未満の低い評価を受けたディプロマ・ポリシーは「①豊かな心を持ち、福祉社会の担い手と成り得るための体力を身につける」で医療福祉経営学科と医療秘書学科、「③医療と福祉の両分野における多様な課題を解決し得る判断力を養う」で医療福祉経営学科、「④スペシャリストとしての指導力を身につける」で医療福祉経営学科であった。

## 2-6 本学学修の有用度 (Q7)

本質問項目は今回から新設された質問項目である。

本学学修の有用度は平均 4.03 で、卒業学科別に見ると、4.5以上の高評価を得たのは、医療秘書学科であった。3.0を下回る低評価の学科はなかった。

## 3. 自由記述

後輩へのアドバイスの内容が多く見られた。自由記述をまとめたものについては、別途保管する。

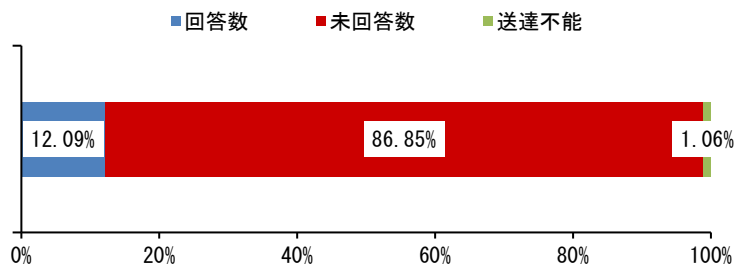
#### 4. まとめ

本学教育の満足度については、昨年度とほぼ同じ値であった。それ以外の結果については、回答方法のオンライン化、学生の多様化、長引く新型コロナウイルス感染症拡大による社会情勢の変化などに加え、アンケート内容に一部変更があったこと、昨年度と同様に回収率が12%に止まったことなど様々な要因が複合的に関与していることから、今年度については、卒業生の全体的な傾向を把握するための十分なデータとなっていないと考えられる。継続的にデータの蓄積を行うとともに、回収率改善のための新たな取り組みについて検討する必要がある。

表 1

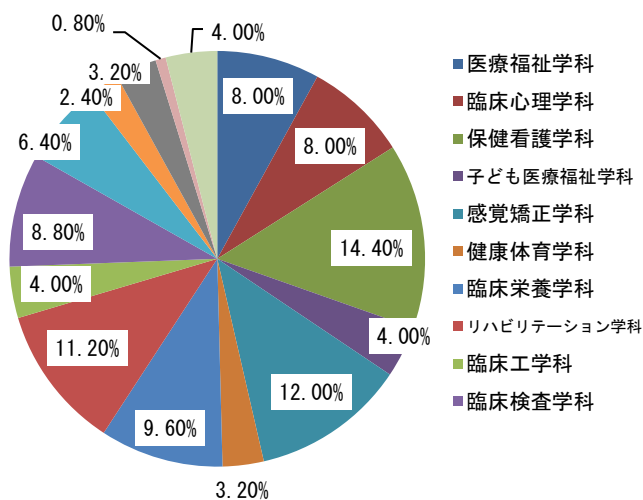
1. 回収率（全体）

配布数	1034 通	
回答数	125 通	12.09%
未回答数	898 通	86.85%
送達不能	11 通	1.06%



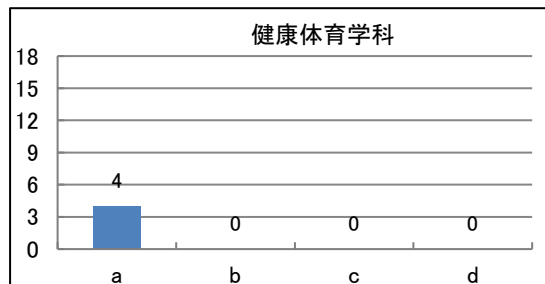
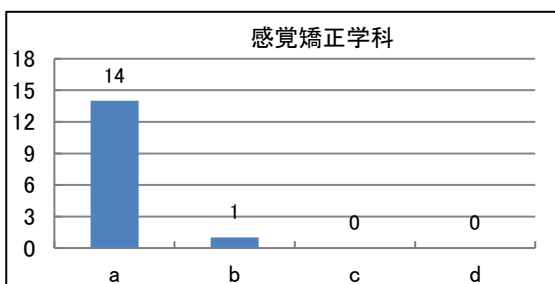
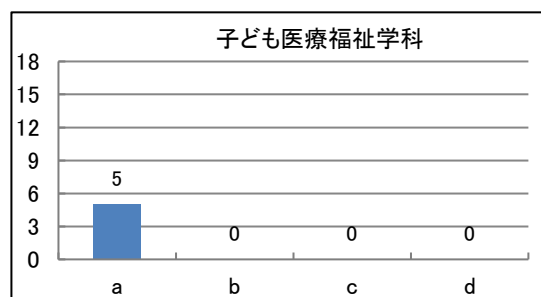
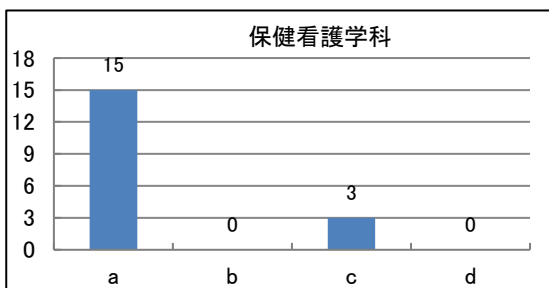
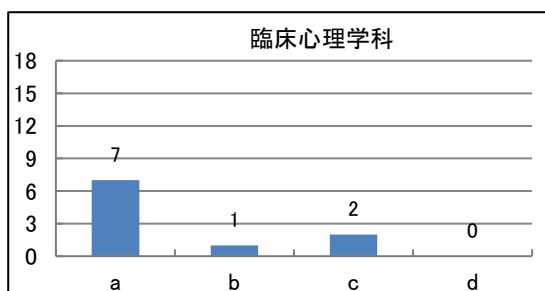
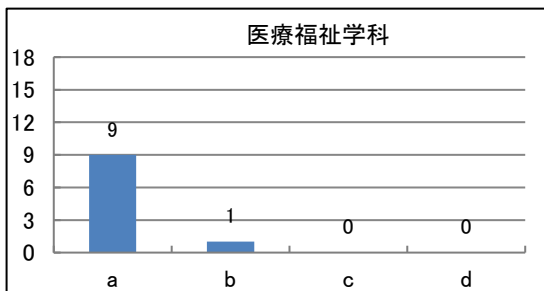
2. Q2 あなたの卒業学科

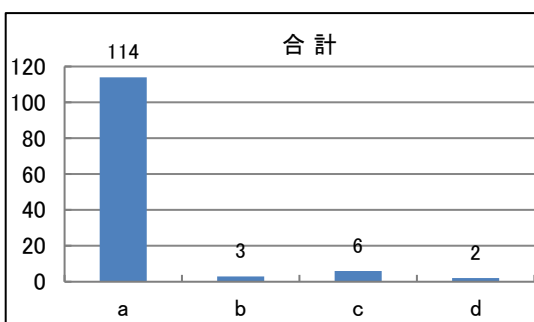
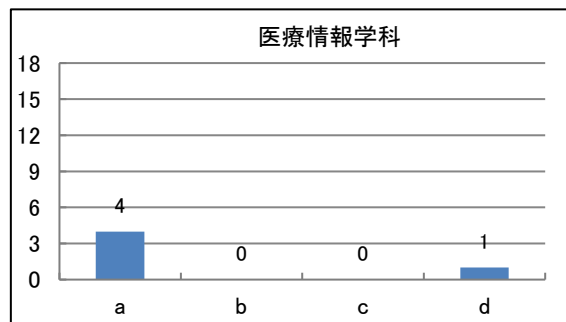
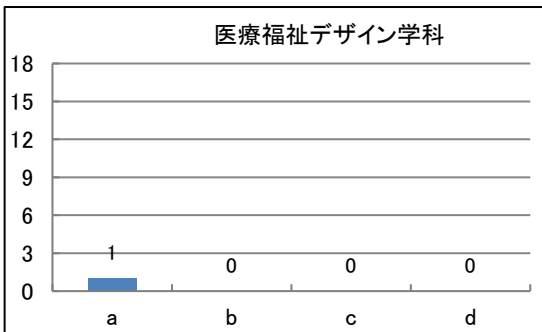
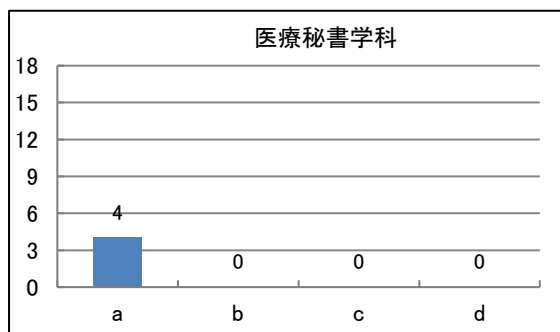
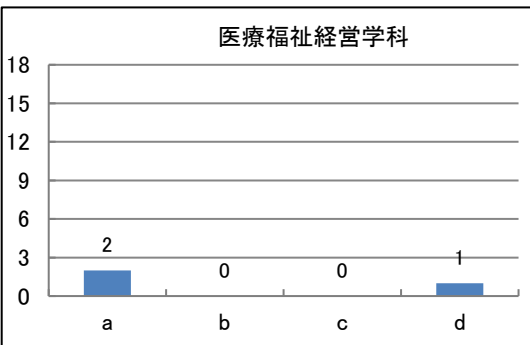
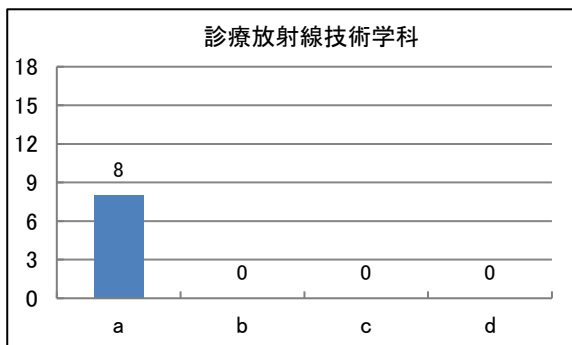
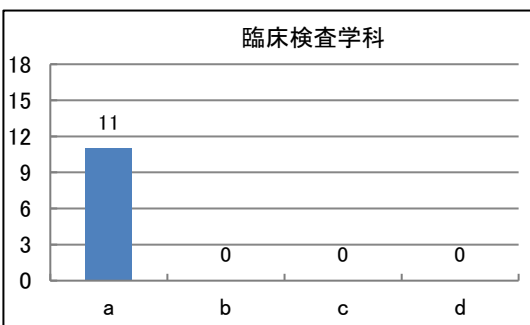
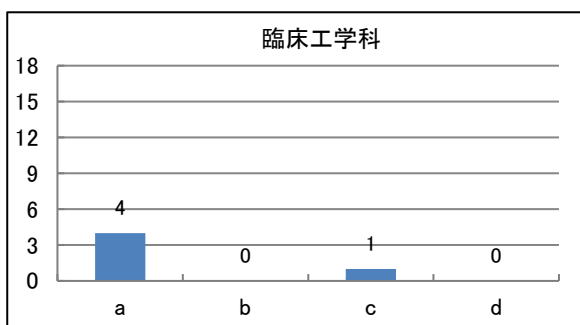
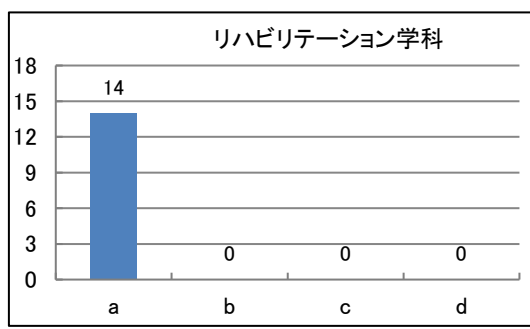
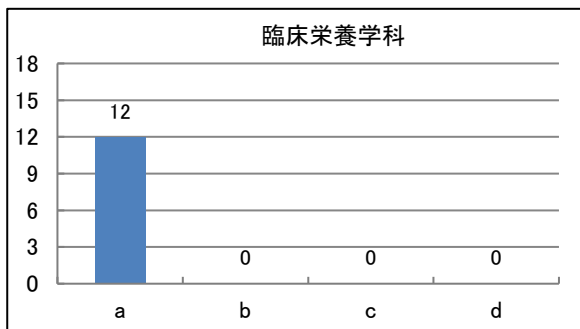
学科	回答数	割合
医療福祉学科	10	8.00%
臨床心理学科	10	8.00%
保健看護学科	18	14.40%
子ども医療福祉学科	5	4.00%
感覚矯正学科	15	12.00%
健康体育学科	4	3.20%
臨床栄養学科	12	9.60%
リハビリテーション学科	14	11.20%
臨床工学科	5	4.00%
臨床検査学科	11	8.80%
診療放射線技術学科	8	6.40%
医療福祉経営学科	3	2.40%
医療秘書学科	4	3.20%
医療福祉デザイン学科	1	0.80%
医療情報学科	5	4.00%
合計	125	100.00%



3. Q3 現在の状況

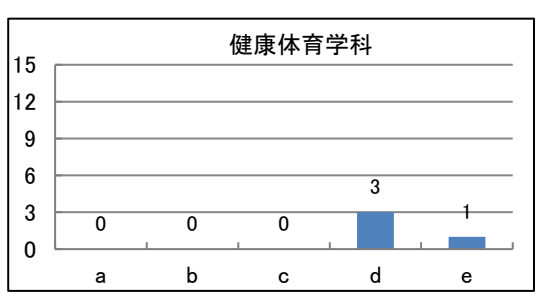
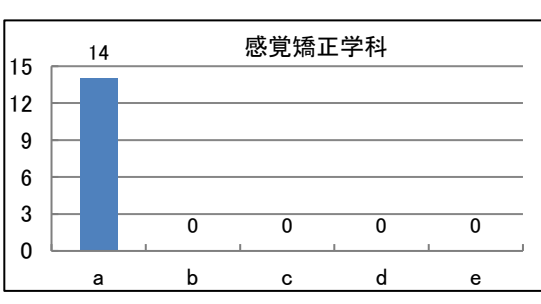
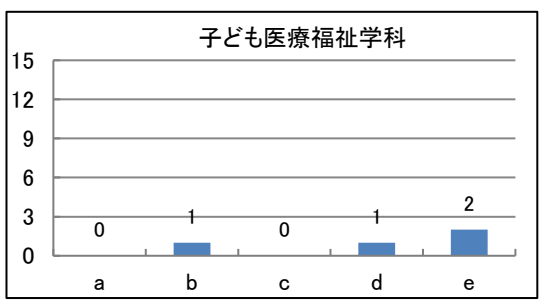
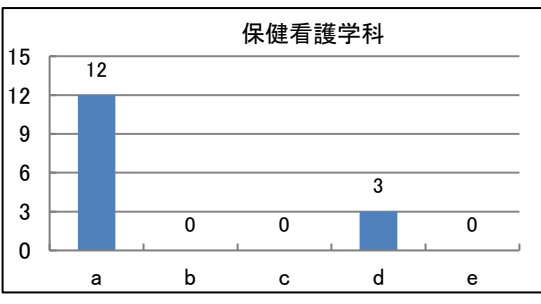
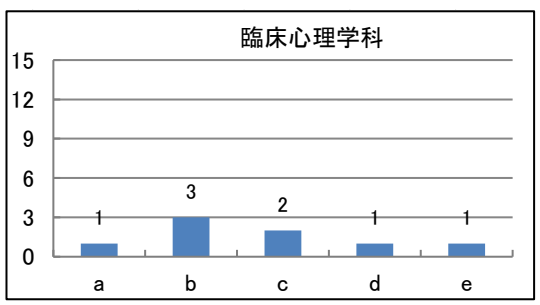
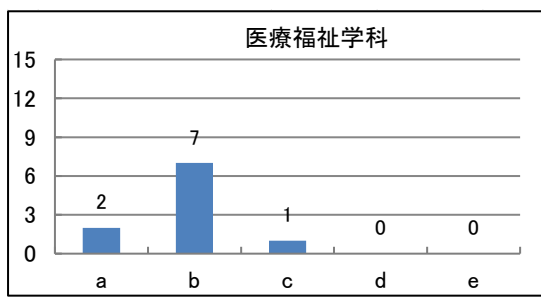
学科	最初の就職先を 変更せずに勤務	就職先を 変更して勤務	改めて教育を 受けている	現在は仕事に 就いていない	合計
	a	b	c	d	
医療福祉学科	9	1	0	0	10
臨床心理学科	7	1	2	0	10
保健看護学科	15	0	3	0	18
子ども医療福祉学科	5	0	0	0	5
感覚矯正学科	14	1	0	0	15
健康体育学科	4	0	0	0	4
臨床栄養学科	12	0	0	0	12
リハビリテーション学科	14	0	0	0	14
臨床工学科	4	0	1	0	5
臨床検査学科	11	0	0	0	11
診療放射線技術学科	8	0	0	0	8
医療福祉経営学科	2	0	0	1	3
医療秘書学科	4	0	0	0	4
医療福祉デザイン学科	1	0	0	0	1
医療情報学科	4	0	0	1	5
合計	114	3	6	2	125
割合	91.20	2.40	4.80	1.60	

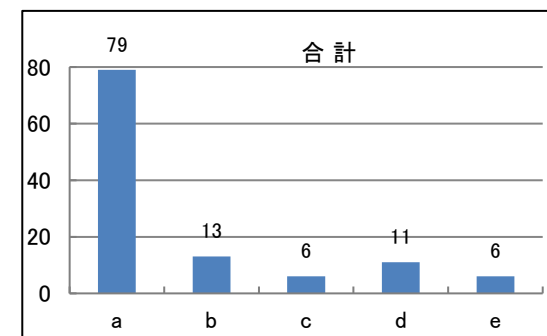
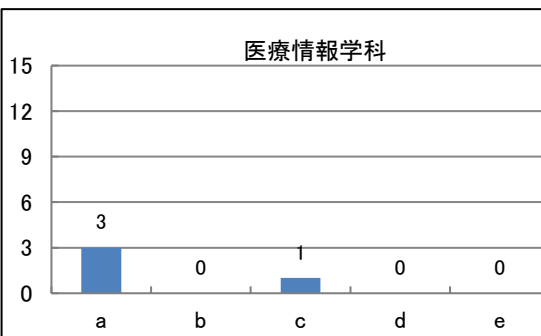
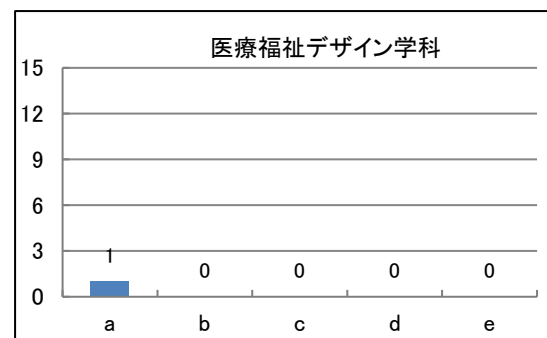
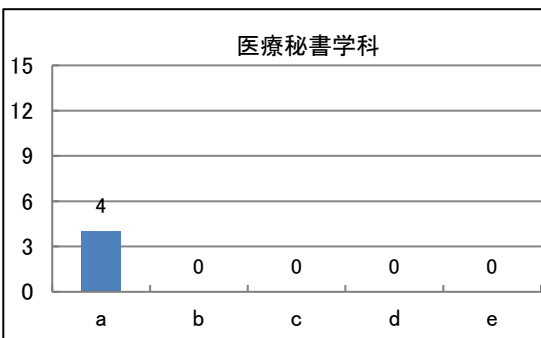
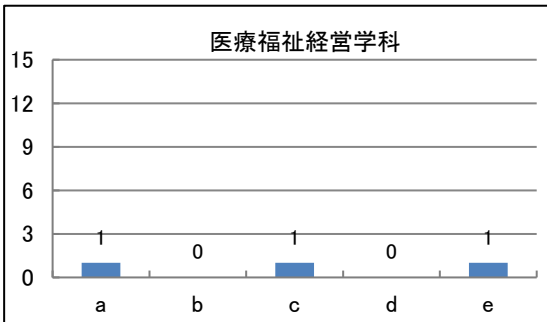
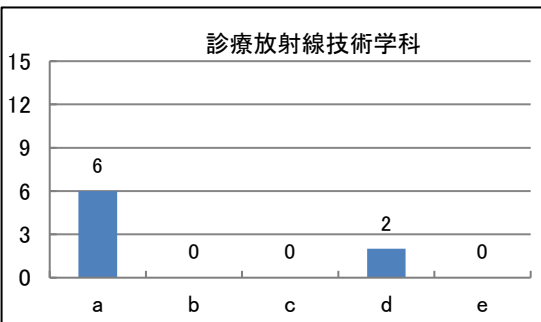
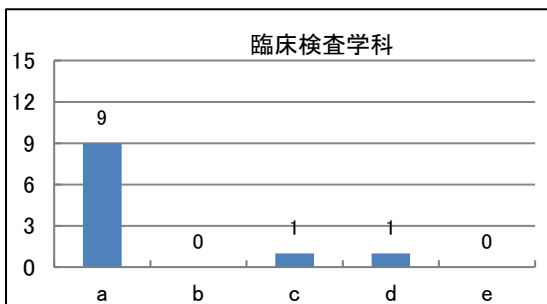
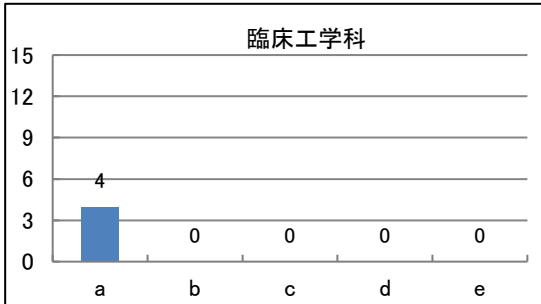
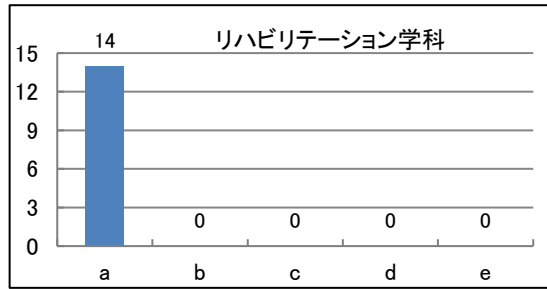
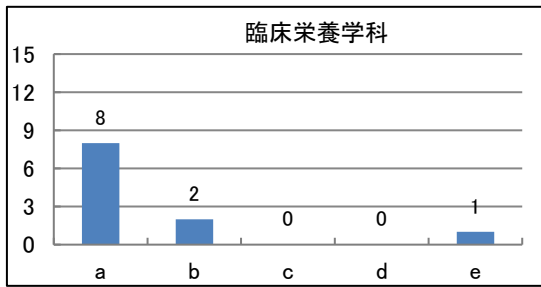




4. Q4 Q3の質問でa、bを選択された方に伺います。現在お勤めの施設（企業）の業種は以下のいずれですか。

学科	医療関係	福祉関係	一般企業	公務員	その他	合計
	a	b	c	d	e	
医療福祉学科	2	7	1	0	0	10
臨床心理学科	1	3	2	1	1	8
保健看護学科	12	0	0	3	0	15
子ども医療福祉学科	0	1	0	1	2	4
感覚矯正学科	14	0	0	0	0	14
健康体育学科	0	0	0	3	1	4
臨床栄養学科	8	2	0	0	1	11
リハビリテーション学科	14	0	0	0	0	14
臨床工学科	4	0	0	0	0	4
臨床検査学科	9	0	1	1	0	11
診療放射線技術学科	6	0	0	2	0	8
医療福祉経営学科	1	0	1	0	1	3
医療秘書学科	4	0	0	0	0	4
医療福祉デザイン学科	1	0	0	0	0	1
医療情報学科	3	0	1	0	0	4
合計	79	13	6	11	6	115
割合	68.70	11.30	5.22	9.57	5.22	



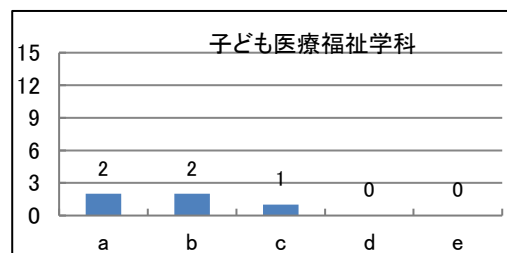
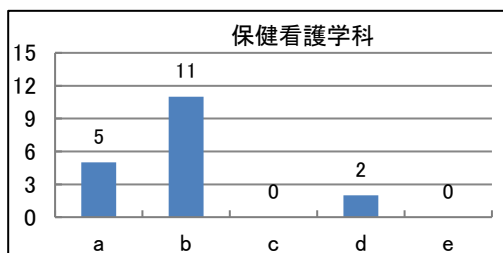
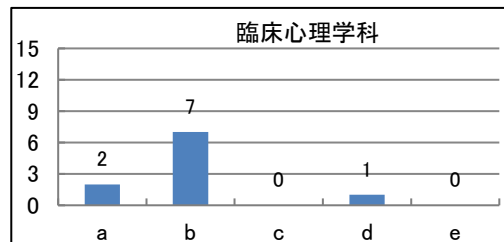
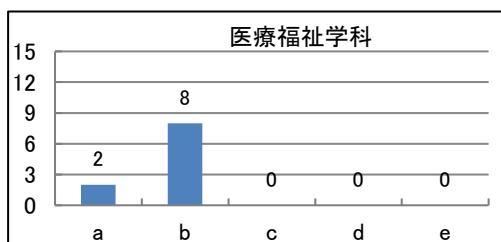


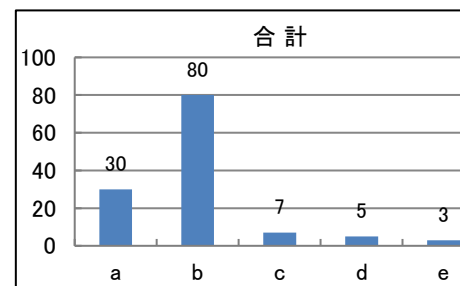
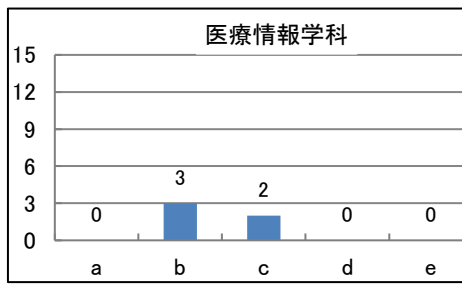
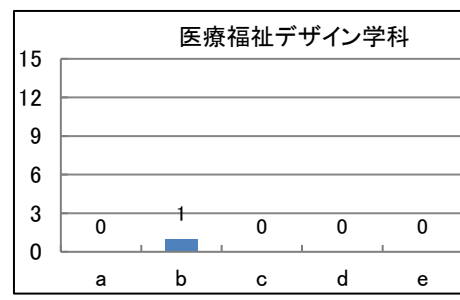
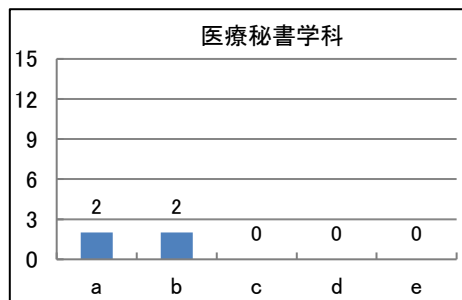
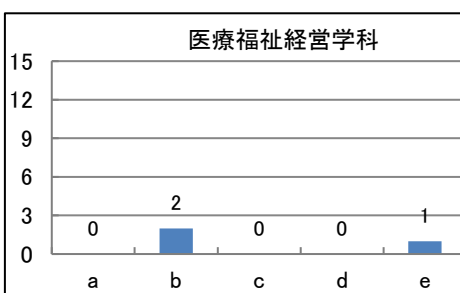
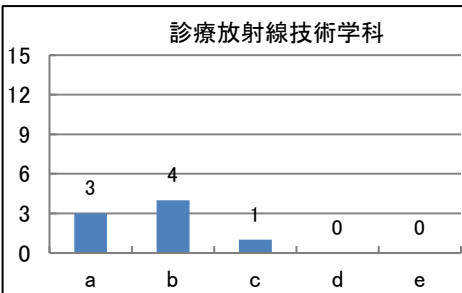
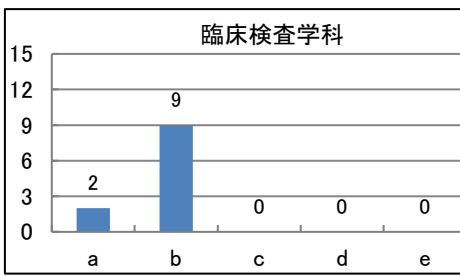
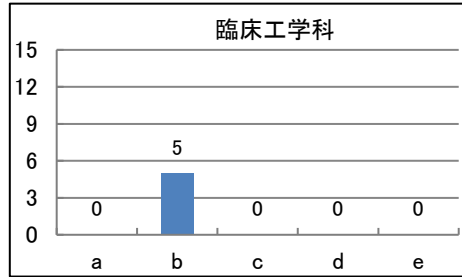
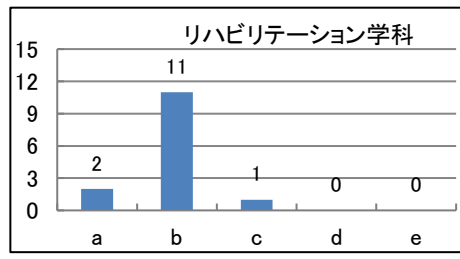
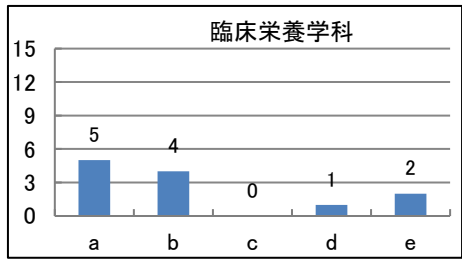
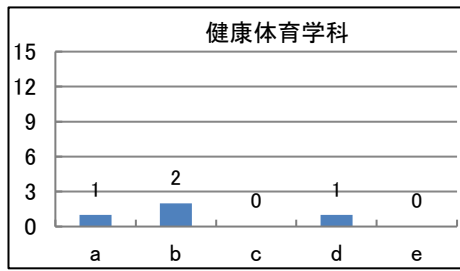
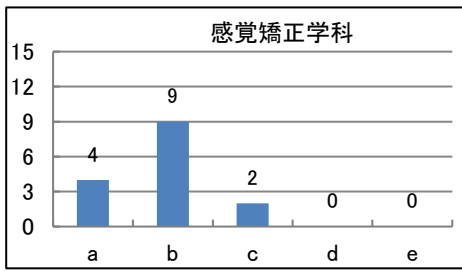
5. Q5 本学で受けた教育について、全体としてどの程度満足していますか

学科	大変満足	まずまず満足	どちらでもない	やや不満足	大変不満足	合計	平均値
	a	b	c	d	e		
医療福祉学科	2	8	0	0	0	10	4.20
臨床心理学科	2	7	0	1	0	10	4.00
保健看護学科	5	11	0	2	0	18	4.06
子ども医療福祉学科	2	2	1	0	0	5	4.20
感覚矯正学科	4	9	2	0	0	15	4.13
健康体育学科	1	2	0	1	0	4	3.75
臨床栄養学科	5	4	0	1	2	12	3.75
リハビリテーション学科	2	11	1	0	0	14	4.07
臨床工学科	0	5	0	0	0	5	4.00
臨床検査学科	2	9	0	0	0	11	4.18
診療放射線技術学科	3	4	1	0	0	8	4.25
医療福祉経営学科	0	2	0	0	1	3	3.00
医療秘書学科	2	2	0	0	0	4	4.50
医療福祉デザイン学科	0	1	0	0	0	1	4.00
医療情報学科	0	3	2	0	0	5	3.60
合計	30	80	7	5	3	125	4.03

学科	差の二乗和					合計
	a	b	c	d	e	
医療福祉学科	1.28	0.32	0.00	0.00	0.00	1.60
臨床心理学科	2.00	0.00	0.00	4.00	0.00	6.00
保健看護学科	4.46	0.03	0.00	8.45	0.00	12.94
子ども医療福祉学科	1.28	0.08	1.44	0.00	0.00	2.80
感覚矯正学科	3.00	0.16	2.57	0.00	0.00	5.73
健康体育学科	1.56	0.13	0.00	3.06	0.00	4.75
臨床栄養学科	7.81	0.25	0.00	3.06	15.13	26.25
リハビリテーション学科	1.72	0.06	1.15	0.00	0.00	2.93
臨床工学科	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
臨床検査学科	1.34	0.30	0.00	0.00	0.00	1.64
診療放射線技術学科	1.69	0.25	1.56	0.00	0.00	3.50
医療福祉経営学科	0.00	2.00	0.00	0.00	4.00	6.00
医療秘書学科	0.50	0.50	0.00	0.00	0.00	1.00
医療福祉デザイン学科	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
医療情報学科	0.00	0.48	0.72	0.00	0.00	1.20
合計	28.11	0.08	7.46	20.65	27.58	83.87

標準偏差	
分散	SD
0.16	0.40
0.60	0.77
0.72	0.85
0.56	0.75
0.38	0.62
1.19	1.09
2.19	1.48
0.21	0.46
0.00	0.00
0.15	0.39
0.44	0.66
2.00	1.41
0.25	0.50
0.00	0.00
0.24	0.49
0.67	0.82



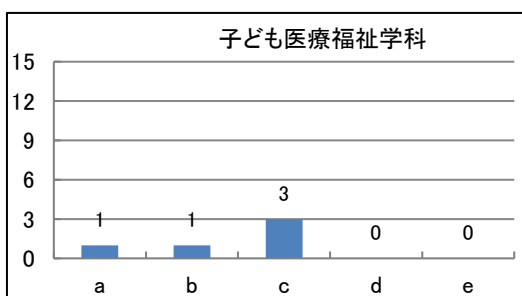
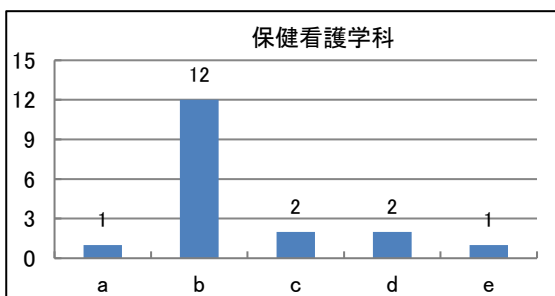
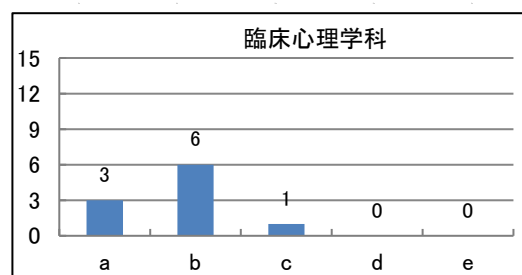
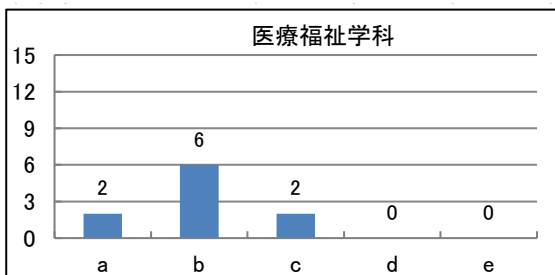


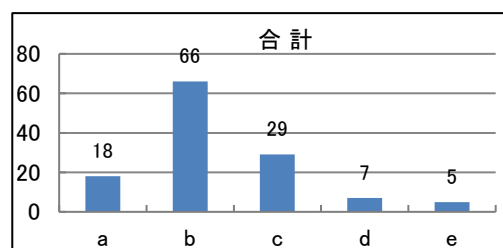
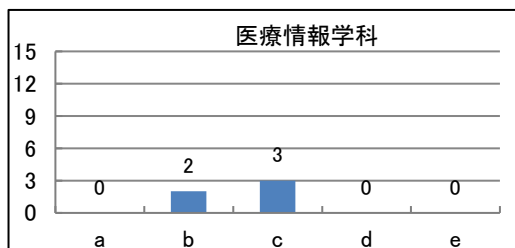
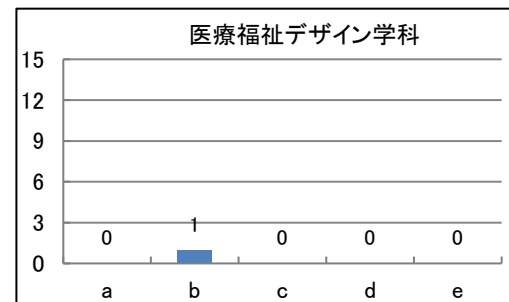
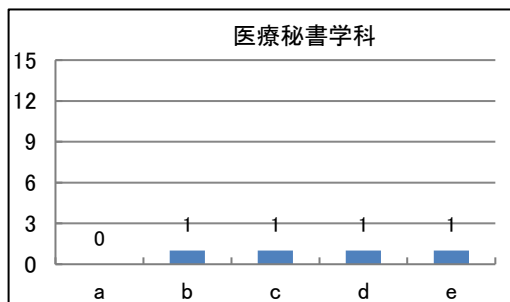
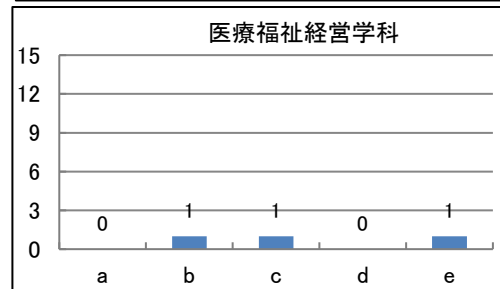
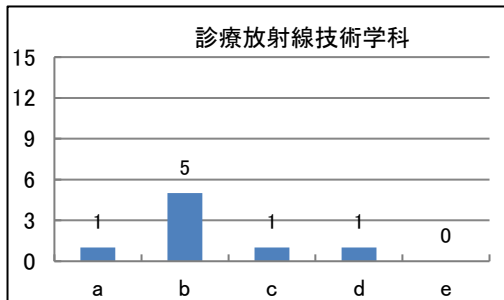
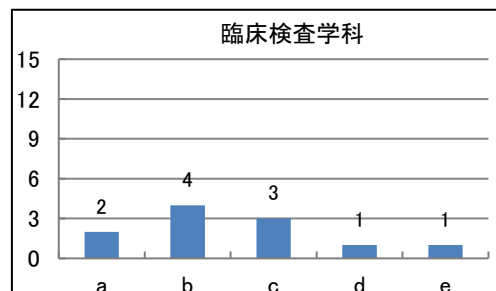
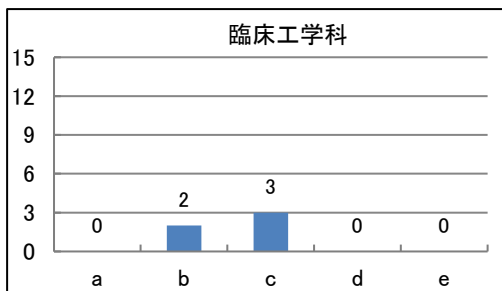
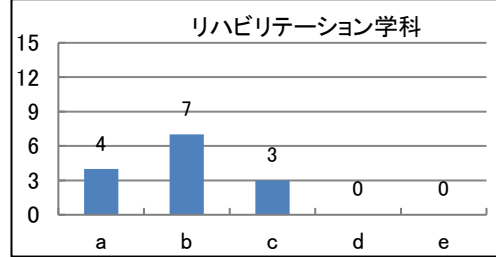
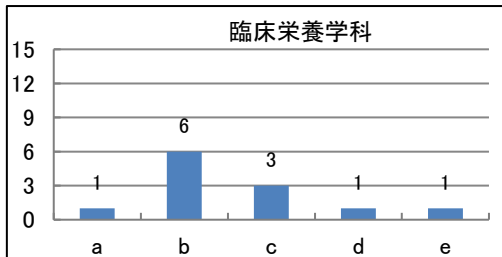
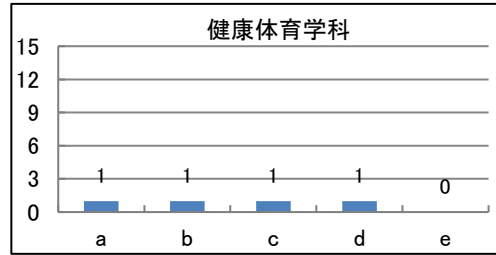
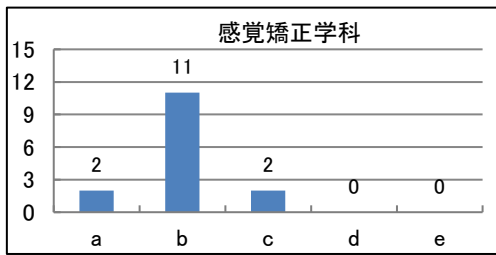
6. Q6 本学が養成しようとする人材像は以下のとおりですが、身につけた能力をどのくらい職場で発揮できていますか。  
 [①幅広い教養、豊かな感性、人間理解、並びに国際的コミュニケーション能力を身につけるとともに、一人の人間として、  
 他者と関わるための豊かな心を持ち、福祉社会の担い手と成り得るための体力を身につける。]

学科	十分発揮 できている	やや発揮 できている	どちらでも ない	やや発揮 できていない	全く発揮 できていない	合計	平均値 AV
	a	b	c	d	e		
医療福祉学科	2	6	2	0	0	10	4.00
臨床心理学科	3	6	1	0	0	10	4.20
保健看護学科	1	12	2	2	1	18	3.56
子ども医療福祉学科	1	1	3	0	0	5	3.60
感覚矯正学科	2	11	2	0	0	15	4.00
健康体育学科	1	1	1	1	0	4	3.50
臨床栄養学科	1	6	3	1	1	12	3.42
リハビリテーション学科	4	7	3	0	0	14	4.07
臨床工学科	0	2	3	0	0	5	3.40
臨床検査学科	2	4	3	1	1	11	3.45
診療放射線技術学科	1	5	1	1	0	8	3.75
医療福祉経営学科	0	1	1	0	1	3	2.67
医療秘書学科	0	1	1	1	1	4	2.50
医療福祉デザイン学科	0	1	0	0	0	1	4.00
医療情報学科	0	2	3	0	0	5	3.40
合計	18	66	29	7	5	125	3.68

学科	差の二乗和					合計
	a	b	c	d	e	
医療福祉学科	2.00	0.00	2.00	0.00	0.00	4.00
臨床心理学科	1.92	0.24	1.44	0.00	0.00	3.60
保健看護学科	2.09	2.37	0.62	4.84	6.53	16.44
子ども医療福祉学科	1.96	0.16	1.08	0.00	0.00	3.20
感覚矯正学科	2.00	0.00	2.00	0.00	0.00	4.00
健康体育学科	2.25	0.25	0.25	2.25	0.00	5.00
臨床栄養学科	2.51	2.04	0.52	2.01	5.84	12.92
リハビリテーション学科	3.45	0.04	3.44	0.00	0.00	6.93
臨床工学科	0.00	0.72	0.48	0.00	0.00	1.20
臨床検査学科	4.78	1.19	0.62	2.12	6.02	14.73
診療放射線技術学科	1.56	0.31	0.56	3.06	0.00	5.50
医療福祉経営学科	0.00	1.78	0.11	0.00	2.78	4.67
医療秘書学科	0.00	2.25	0.25	0.25	2.25	5.00
医療福祉デザイン学科	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
医療情報学科	0.00	0.72	0.48	0.00	0.00	1.20
合計	31.36	6.76	13.41	19.76	35.91	107.20

標準偏差	
分散	SD
0.40	0.63
0.36	0.60
0.91	0.96
0.64	0.80
0.27	0.52
1.25	1.12
1.08	1.04
0.49	0.70
0.24	0.49
1.34	1.16
0.69	0.83
1.56	1.25
1.25	1.12
0.00	0.00
0.24	0.49
0.86	0.93





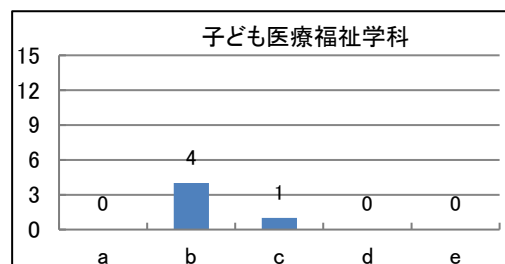
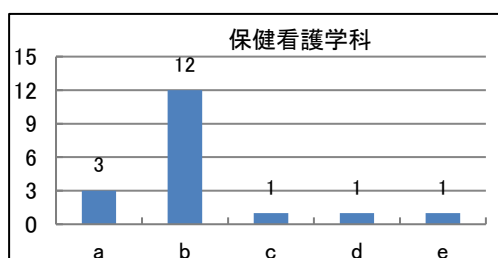
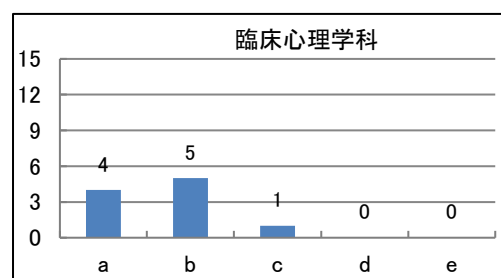
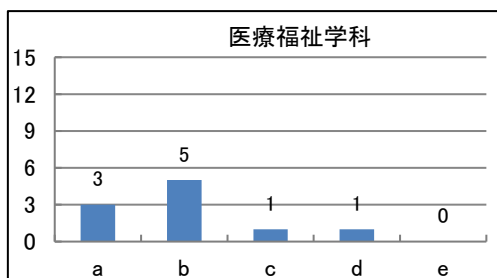
7. Q6 本学が養成しようとする人材像は以下のとおりですが、身につけた能力をどのくらい職場で発揮できていますか。

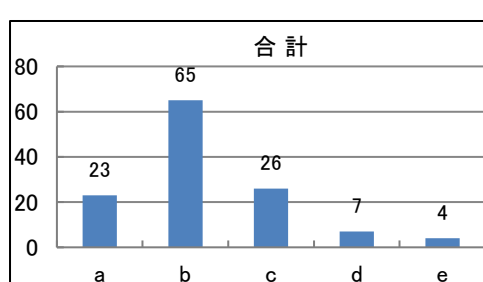
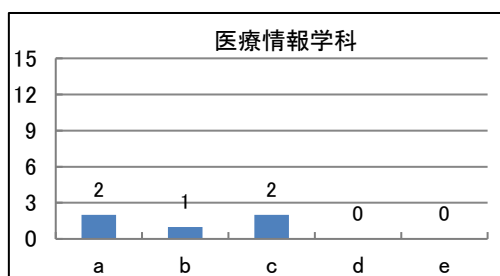
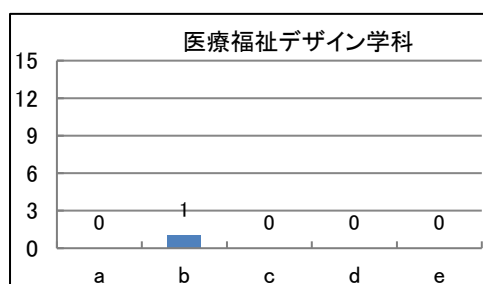
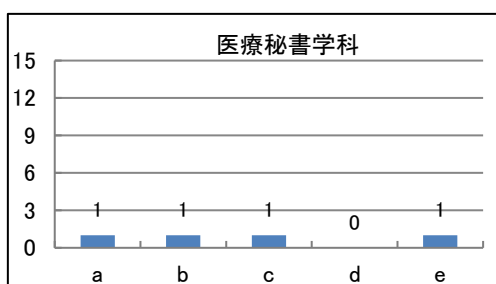
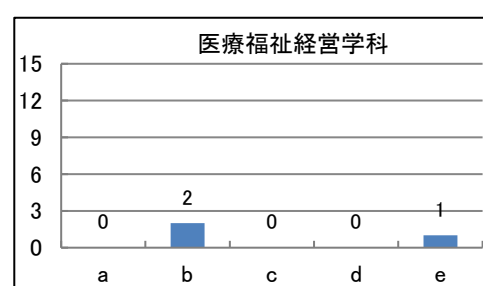
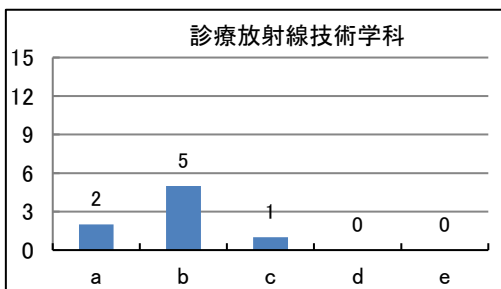
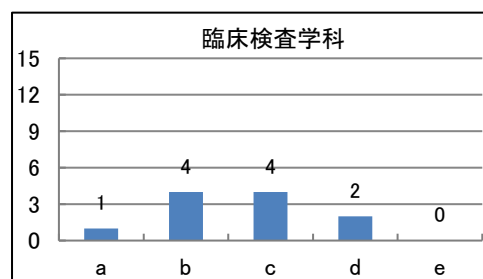
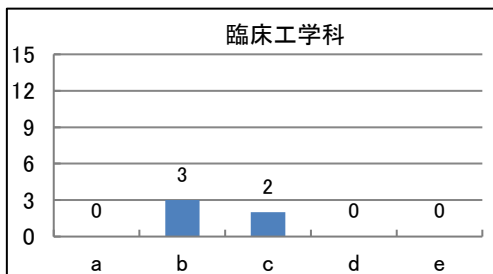
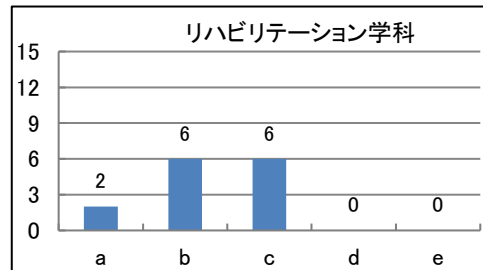
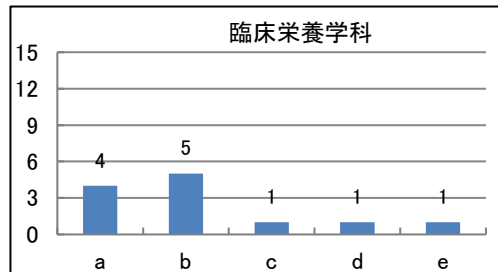
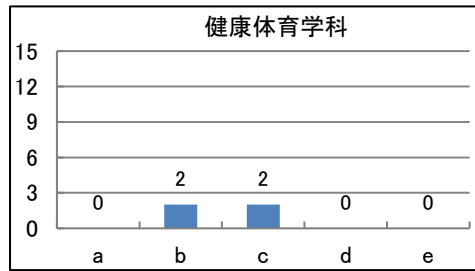
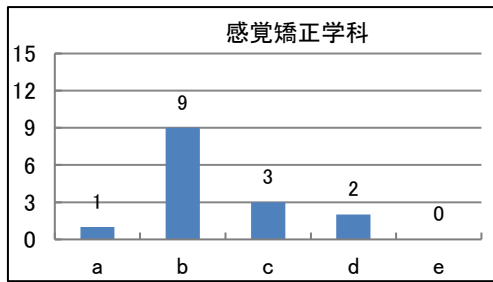
[②豊かな人格形成の基本と専門領域へつながる基礎的な学力を養うとともに、専門領域を超えて問題を探求する姿勢を身につける。]

学科	十分発揮 できている	やや発揮 できている	どちらでも ない	やや発揮 できていない	全く発揮 できていない	合計	平均値
	a	b	c	d	e		
医療福祉学科	3	5	1	1	0	10	4.00
臨床心理学科	4	5	1	0	0	10	4.30
保健看護学科	3	12	1	1	1	18	3.83
子ども医療福祉学科	0	4	1	0	0	5	3.80
感覚矯正学科	1	9	3	2	0	15	3.60
健康体育学科	0	2	2	0	0	4	3.50
臨床栄養学科	4	5	1	1	1	12	3.83
リハビリテーション学科	2	6	6	0	0	14	3.71
臨床工学科	0	3	2	0	0	5	3.60
臨床検査学科	1	4	4	2	0	11	3.36
診療放射線技術学科	2	5	1	0	0	8	4.13
医療福祉経営学科	0	2	0	0	1	3	3.00
医療秘書学科	1	1	1	0	1	4	3.25
医療福祉デザイン学科	0	1	0	0	0	1	4.00
医療情報学科	2	1	2	0	0	5	4.00
合計	23	65	26	7	4	125	3.77

学科	差の二乗和					合計
	a	b	c	d	e	
医療福祉学科	3.00	0.00	1.00	4.00	0.00	8.00
臨床心理学科	1.96	0.45	1.69	0.00	0.00	4.10
保健看護学科	4.08	0.33	0.69	3.36	8.03	16.50
子ども医療福祉学科	0.00	0.16	0.64	0.00	0.00	0.80
感覚矯正学科	1.96	1.44	1.08	5.12	0.00	9.60
健康体育学科	0.00	0.50	0.50	0.00	0.00	1.00
臨床栄養学科	5.44	0.14	0.69	3.36	8.03	17.67
リハビリテーション学科	3.31	0.49	3.06	0.00	0.00	6.86
臨床工学科	0.00	0.48	0.72	0.00	0.00	1.20
臨床検査学科	2.68	1.62	0.53	3.72	0.00	8.55
診療放射線技術学科	1.53	0.08	1.27	0.00	0.00	2.88
医療福祉経営学科	0.00	2.00	0.00	0.00	4.00	6.00
医療秘書学科	3.06	0.56	0.06	0.00	5.06	8.75
医療福祉デザイン学科	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
医療情報学科	2.00	0.00	2.00	0.00	0.00	4.00
合計	34.91	3.50	15.34	21.88	30.65	106.27

標準偏差	
分散	SD
0.80	0.89
0.41	0.64
0.92	0.96
0.16	0.40
0.64	0.80
0.25	0.50
1.47	1.21
0.49	0.70
0.24	0.49
0.78	0.88
0.36	0.60
2.00	1.41
2.19	1.48
0.00	0.00
0.80	0.89
0.85	0.92



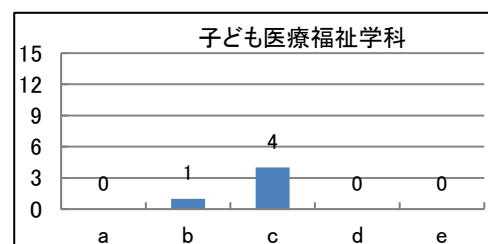
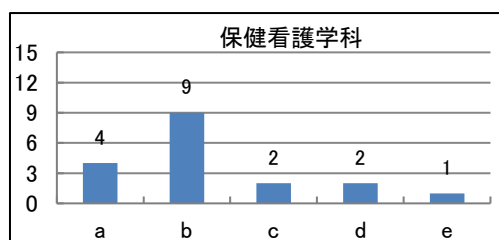
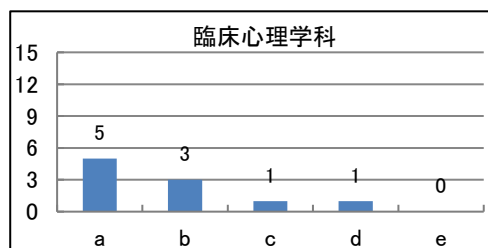
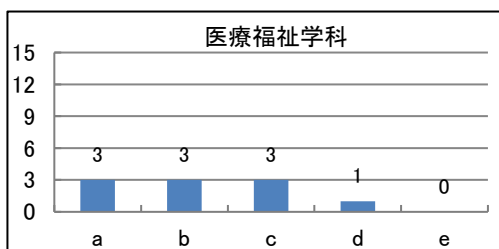


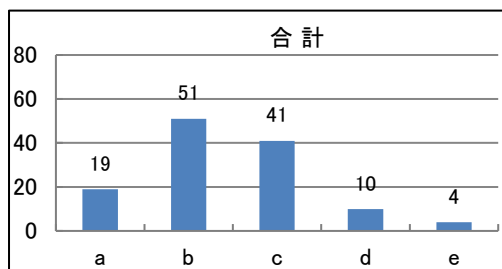
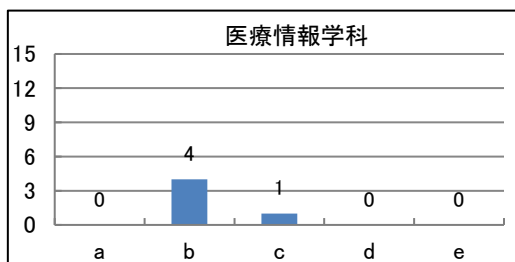
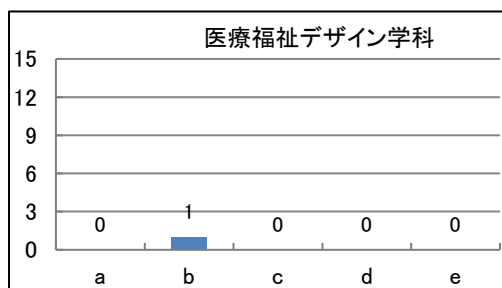
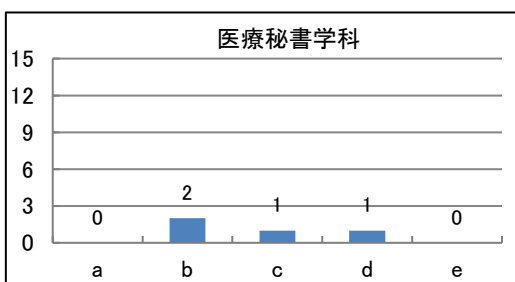
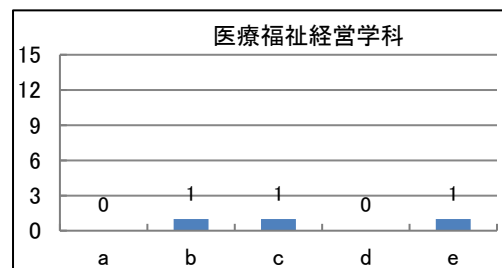
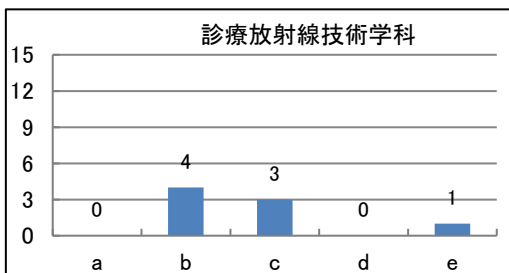
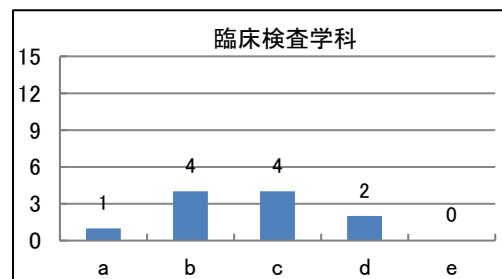
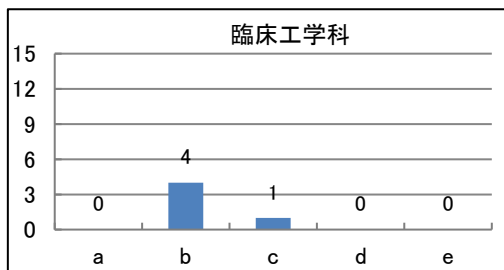
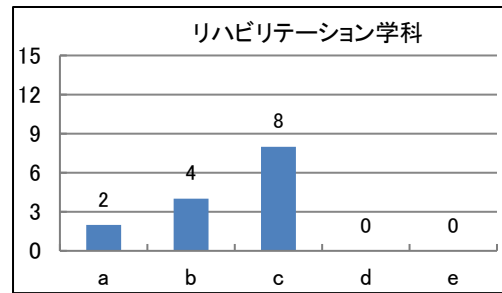
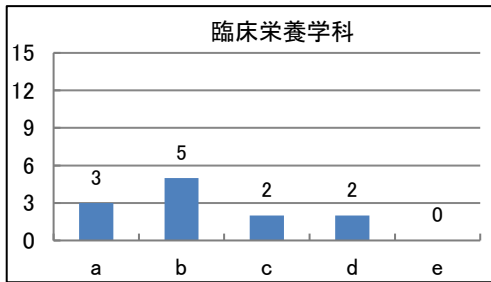
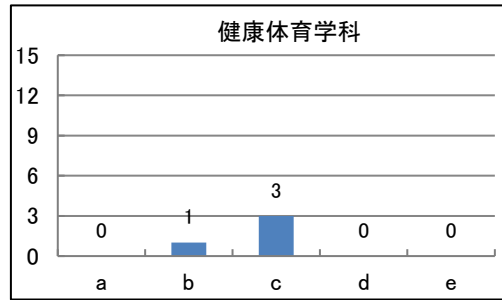
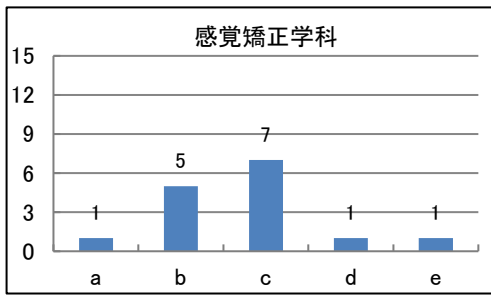
8. Q6 本学が養成しようとする人材像は以下のとおりですが、身につけた能力をどのくらい職場で発揮できていますか。  
 [③医療福祉という総合的な視点を持ち、学際的に議論する力の修得を通して、物事の本質を見抜き、医療と福祉の両分野における多様な課題を解決し得る判断力を養う。]

学科	十分発揮 できている	やや発揮 できている	どちらでも ない	やや発揮 できていない	全く発揮 できていない	合計	平均値 AV
	a	b	c	d	e		
医療福祉学科	3	3	3	1	0	10	3.80
臨床心理学科	5	3	1	1	0	10	4.20
保健看護学科	4	9	2	2	1	18	3.72
子ども医療福祉学科	0	1	4	0	0	5	3.20
感覚矯正学科	1	5	7	1	1	15	3.27
健康体育学科	0	1	3	0	0	4	3.25
臨床栄養学科	3	5	2	2	0	12	3.75
リハビリテーション学科	2	4	8	0	0	14	3.57
臨床工学科	0	4	1	0	0	5	3.80
臨床検査学科	1	4	4	2	0	11	3.36
診療放射線技術学科	0	4	3	0	1	8	3.25
医療福祉経営学科	0	1	1	0	1	3	2.67
医療秘書学科	0	2	1	1	0	4	3.25
医療福祉デザイン学科	0	1	0	0	0	1	4.00
医療情報学科	0	4	1	0	0	5	3.80
合計	19	51	41	10	4	125	3.57

学科	差の二乗和					合計
	a	b	c	d	e	
医療福祉学科	4.32	0.12	1.92	3.24	0.00	9.60
臨床心理学科	3.20	0.12	1.44	4.84	0.00	9.60
保健看護学科	6.53	0.69	1.04	5.93	7.41	21.61
子ども医療福祉学科	0.00	0.64	0.16	0.00	0.00	0.80
感覚矯正学科	3.00	2.69	0.50	1.60	5.14	12.93
健康体育学科	0.00	0.56	0.19	0.00	0.00	0.75
臨床栄養学科	4.69	0.31	1.13	6.13	0.00	12.25
リハビリテーション学科	4.08	0.73	2.61	0.00	0.00	7.43
臨床工学科	0.00	0.16	0.64	0.00	0.00	0.80
臨床検査学科	2.68	1.62	0.53	3.72	0.00	8.55
診療放射線技術学科	0.00	2.25	0.19	0.00	5.06	7.50
医療福祉経営学科	0.00	1.78	0.11	0.00	2.78	4.67
医療秘書学科	0.00	1.13	0.06	1.56	0.00	2.75
医療福祉デザイン学科	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
医療情報学科	0.00	0.16	0.64	0.00	0.00	0.80
合計	38.96	9.52	13.23	24.59	26.38	112.67

標準偏差	
分散	SD
0.96	0.98
0.96	0.98
1.20	1.10
0.16	0.40
0.86	0.93
0.19	0.43
1.02	1.01
0.53	0.73
0.16	0.40
0.78	0.88
0.94	0.97
1.56	1.25
0.69	0.83
0.00	0.00
0.16	0.40
0.90	0.95



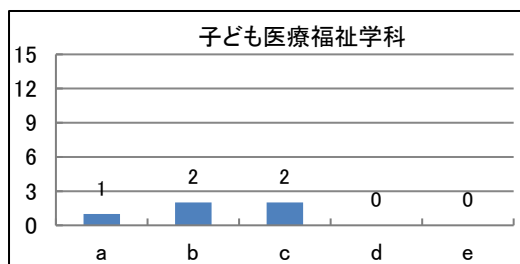
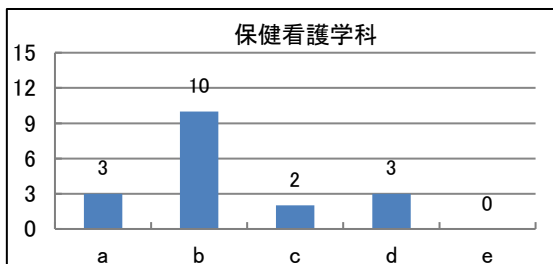
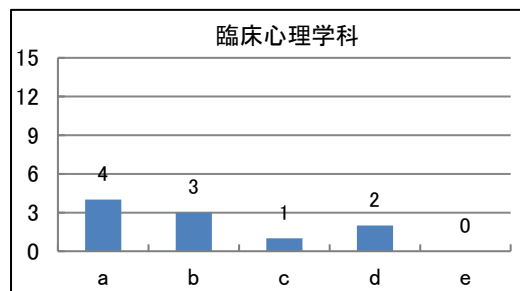
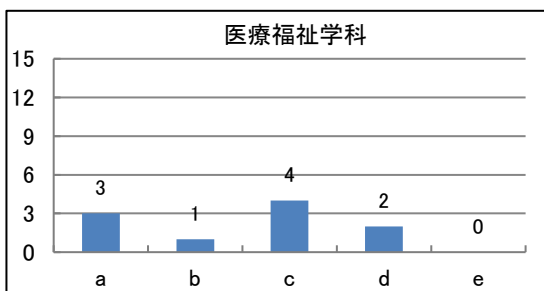


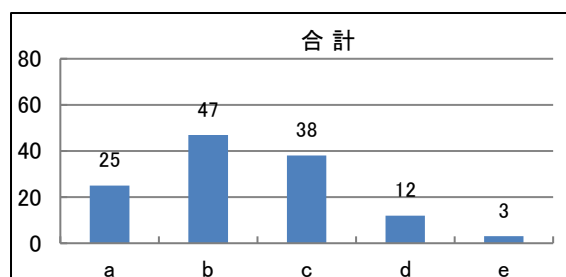
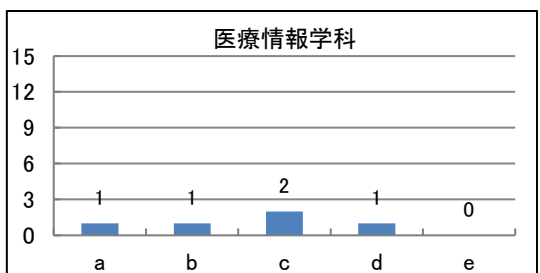
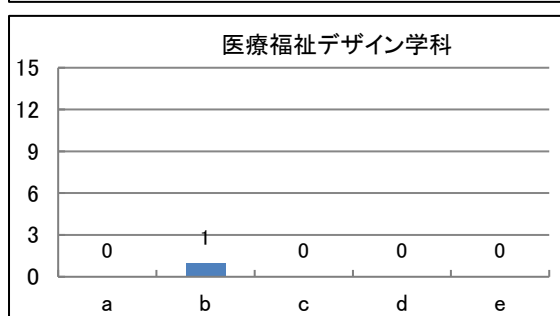
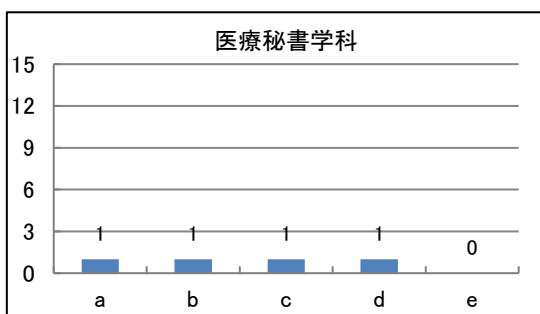
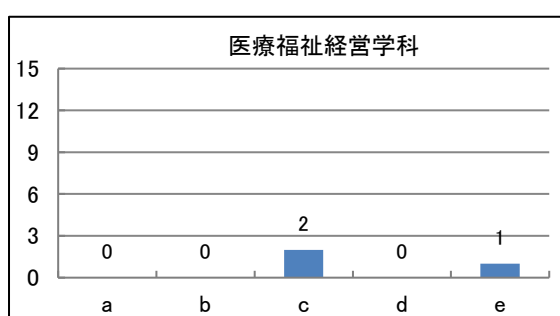
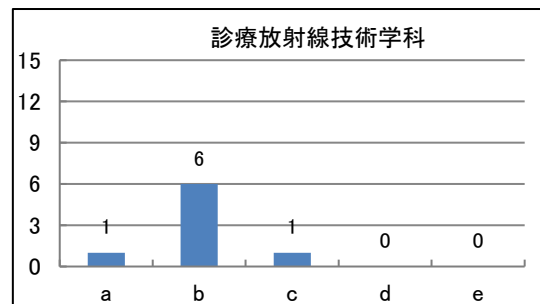
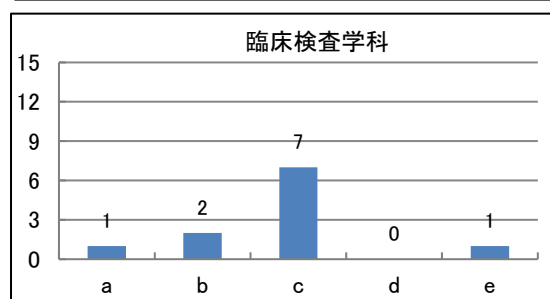
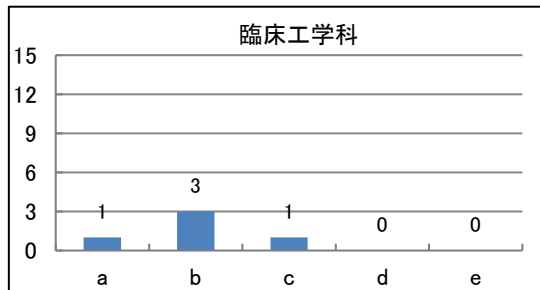
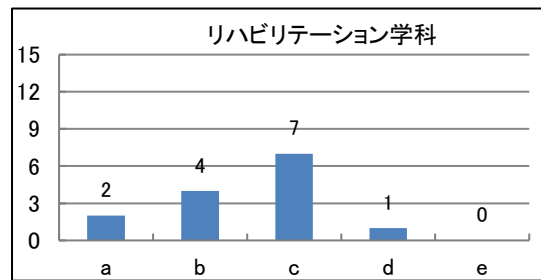
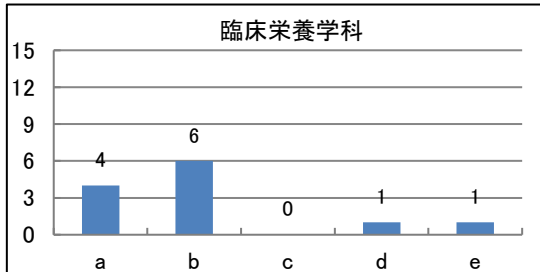
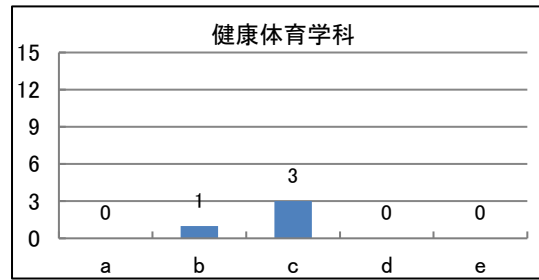
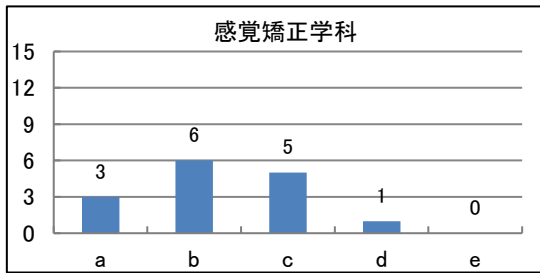
9. Q6 本学が養成しようとする人材像は以下のとおりですが、身につけた能力をどのくらい職場で発揮できていますか。  
 [④4年間にわたる体系的な学習を通して、専門的な医療福祉人に必要な高いレベルの専門的学力や技術力、さらには、スペシャリストとしての指導力を身につける。]

学科	十分発揮 できている	やや発揮 できている	どちらでも ない	やや発揮 できていない	全く発揮 できていない	合計	平均値
	a	b	c	d	e		
医療福祉学科	3	1	4	2	0	10	3.50
臨床心理学科	4	3	1	2	0	10	3.90
保健看護学科	3	10	2	3	0	18	3.72
子ども医療福祉学科	1	2	2	0	0	5	3.80
感覚矯正学科	3	6	5	1	0	15	3.73
健康体育学科	0	1	3	0	0	4	3.25
臨床栄養学科	4	6	0	1	1	12	3.92
リハビリテーション学科	2	4	7	1	0	14	3.50
臨床工学科	1	3	1	0	0	5	4.00
臨床検査学科	1	2	7	0	1	11	3.18
診療放射線技術学科	1	6	1	0	0	8	4.00
医療福祉経営学科	0	0	2	0	1	3	2.33
医療秘書学科	1	1	1	1	0	4	3.50
医療福祉デザイン学科	0	1	0	0	0	1	4.00
医療情報学科	1	1	2	1	0	5	3.40
合計	25	47	38	12	3	125	3.63

学科	差の二乗和					合計
	a	b	c	d	e	
医療福祉学科	6.75	0.25	1.00	4.50	0.00	12.50
臨床心理学科	4.84	0.03	0.81	7.22	0.00	12.90
保健看護学科	4.90	0.77	1.04	8.90	0.00	15.61
子ども医療福祉学科	1.44	0.08	1.28	0.00	0.00	2.80
感覚矯正学科	4.81	0.43	2.69	3.00	0.00	10.93
健康体育学科	0.00	0.56	0.19	0.00	0.00	0.75
臨床栄養学科	4.69	0.04	0.00	3.67	8.51	16.92
リハビリテーション学科	4.50	1.00	1.75	2.25	0.00	9.50
臨床工学科	1.00	0.00	1.00	0.00	0.00	2.00
臨床検査学科	3.31	1.34	0.23	0.00	4.76	9.64
診療放射線技術学科	1.00	0.00	1.00	0.00	0.00	2.00
医療福祉経営学科	0.00	0.00	0.89	0.00	1.78	2.67
医療秘書学科	2.25	0.25	0.25	2.25	0.00	5.00
医療福祉デザイン学科	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
医療情報学科	2.56	0.36	0.32	1.96	0.00	5.20
合計	46.79	6.36	15.18	31.96	20.78	121.07

標準偏差	
分散	SD
1.25	1.12
1.29	1.14
0.87	0.93
0.56	0.75
0.73	0.85
0.19	0.43
1.41	1.19
0.68	0.82
0.40	0.63
0.88	0.94
0.25	0.50
0.89	0.94
1.25	1.12
0.00	0.00
1.04	1.02
0.97	0.98



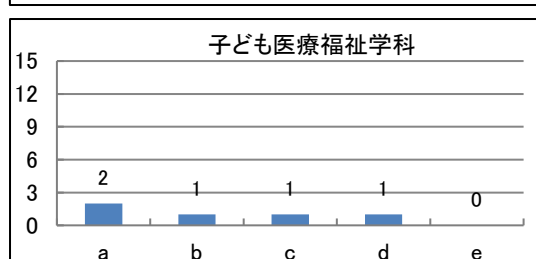
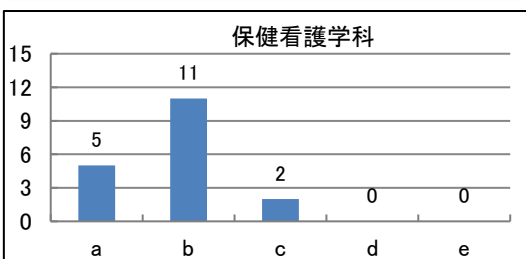
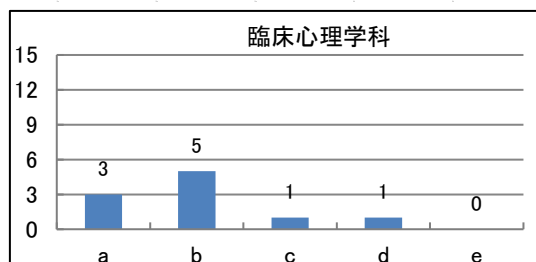
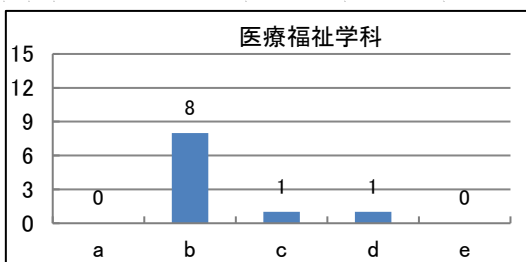


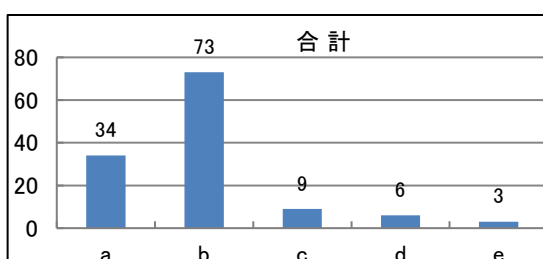
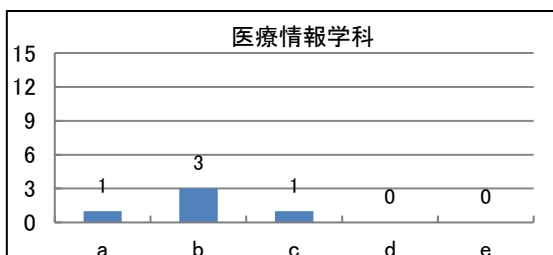
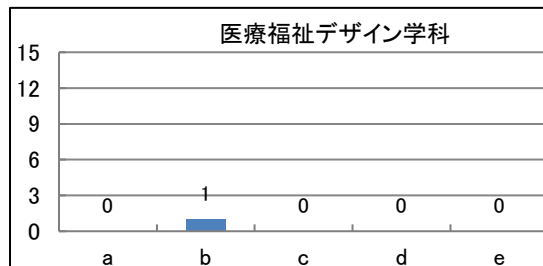
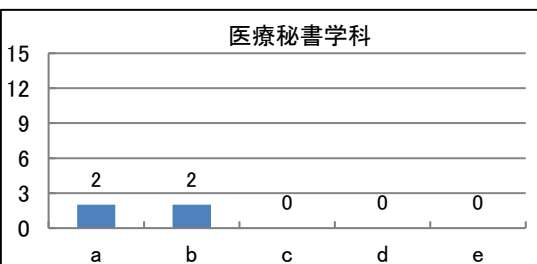
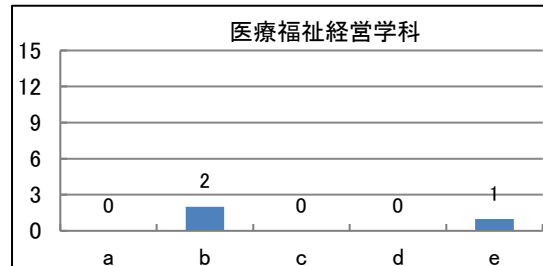
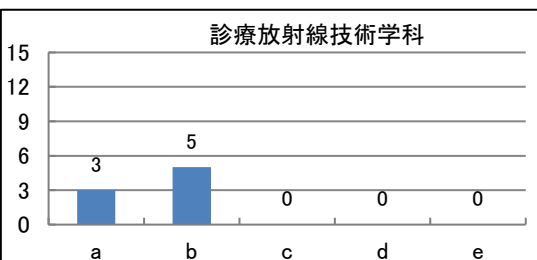
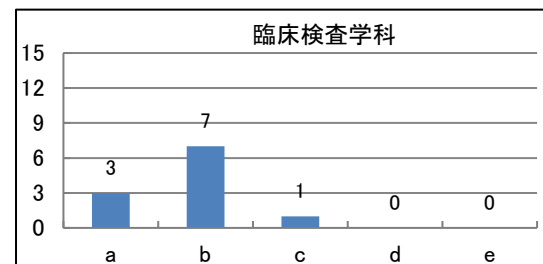
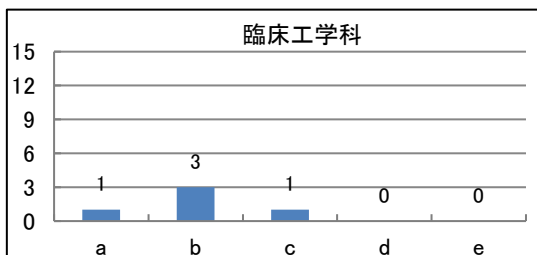
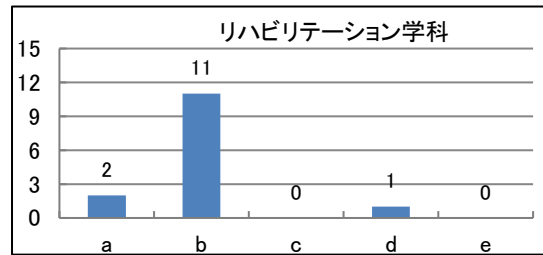
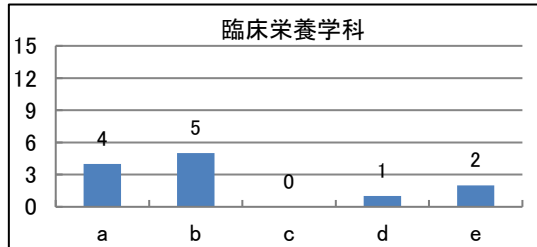
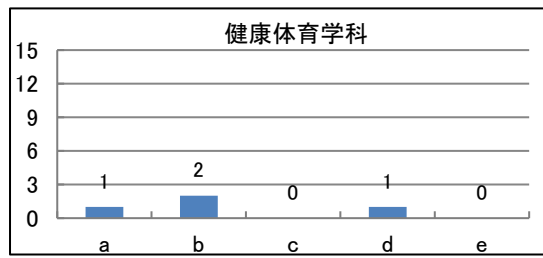
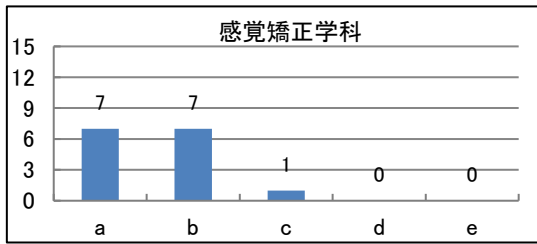
10. Q7 本学での学修は、総合的に判断して職場で役立つものでしたか。

学科	十分役に立っている	どちらかという役に立っている	どちらでもない	どちらかという役に立っていない	全く役に立っていない	合計	平均値
	a	b	c	d	e		
医療福祉学科	0	8	1	1	0	10	3.70
臨床心理学科	3	5	1	1	0	10	4.00
保健看護学科	5	11	2	0	0	18	4.17
子ども医療福祉学科	2	1	1	1	0	5	3.80
感覚矯正学科	7	7	1	0	0	15	4.40
健康体育学科	1	2	0	1	0	4	3.75
臨床栄養学科	4	5	0	1	2	12	3.67
リハビリテーション学科	2	11	0	1	0	14	4.00
臨床工学科	1	3	1	0	0	5	4.00
臨床検査学科	3	7	1	0	0	11	4.18
診療放射線技術学科	3	5	0	0	0	8	4.38
医療福祉経営学科	0	2	0	0	1	3	3.00
医療秘書学科	2	2	0	0	0	4	4.50
医療福祉デザイン学科	0	1	0	0	0	1	4.00
医療情報学科	1	3	1	0	0	5	4.00
合計	34	73	9	6	3	125	4.03

学科	差の二乗和					合計
	a	b	c	d	e	
医療福祉学科	0.00	0.72	0.49	2.89	0.00	4.10
臨床心理学科	3.00	0.00	1.00	4.00	0.00	8.00
保健看護学科	3.47	0.31	2.72	0.00	0.00	6.50
子ども医療福祉学科	2.88	0.04	0.64	3.24	0.00	6.80
感覚矯正学科	2.52	1.12	1.96	0.00	0.00	5.60
健康体育学科	1.56	0.13	0.00	3.06	0.00	4.75
臨床栄養学科	7.11	0.56	0.00	2.78	14.22	24.67
リハビリテーション学科	2.00	0.00	0.00	4.00	0.00	6.00
臨床工学科	1.00	0.00	1.00	0.00	0.00	2.00
臨床検査学科	2.01	0.23	1.40	0.00	0.00	3.64
診療放射線技術学科	1.17	0.70	0.00	0.00	0.00	1.88
医療福祉経営学科	0.00	2.00	0.00	0.00	4.00	6.00
医療秘書学科	0.50	0.50	0.00	0.00	0.00	1.00
医療福祉デザイン学科	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
医療情報学科	1.00	0.00	1.00	0.00	0.00	2.00
合計	31.86	0.07	9.59	24.77	27.58	93.87

標準偏差	
分散	SD
0.41	0.64
0.80	0.89
0.36	0.60
1.36	1.17
0.37	0.61
1.19	1.09
2.06	1.43
0.43	0.65
0.40	0.63
0.33	0.57
0.23	0.48
2.00	1.41
0.25	0.50
0.00	0.00
0.40	0.63
0.75	0.87





## 2022年度既卒生(令和3年度卒業生)アンケート質問項目一覧

Q1【アンケートコード】⇒ 202212 とご入力ください。

Q2【あなたの卒業学科】

医療福祉学部

a 医療福祉学科      b 臨床心理学科      c 保健看護学科      d 子ども医療福祉学科

医療技術学部

e 感覚矯正学科      f 健康体育学科      g 臨床栄養学科      h リハビリテーション学科      i 臨床工学科  
j 臨床検査学科      k 診療放射線技術学科

医療福祉マネジメント学部

l 医療福祉経営学科      m 医療秘書学科      n 医療福祉デザイン学科      o 医療情報学科

Q3【現在の状況】

- a 最初の就職先を変更せずに勤務      b 就職先を変更して勤務  
c 改めて教育を受けている      d 現在は仕事に就いていない

Q4【上記、3の質問で a, b を選択された方に伺います。現在お勤めの施設(企業)の業種は以下のいずれですか。】

- a 医療関係      b 福祉関係      c 一般企業      d 公務員      e その他

Q5【本学で受けた教育について、全体としてどの程度満足していますか。】

- a 大変満足      b まずまず満足      c どちらでもない      d やや不満足      e 大変不満足

Q6【本学が養成しようとする人材像は以下のとおりですが、身につけた能力をどのくらい職場で発揮できていますか。】

- ①「幅広い教養、豊かな感性、人間理解、並びに国際的コミュニケーション能力を身につけるとともに、一人の人間として、他者と関わるための豊かな心を持ち、福祉社会の担い手と成り得るための体力を身につける。」  
a 十分発揮できている      b やや発揮できている      c どちらでもない      d やや発揮できていない      e 全く発揮できていない
- ②「豊かな人格形成の基本と専門領域へつながる基礎的な学力を養うとともに、専門領域を超えて問題を探究する姿勢を身につける。」  
a 十分発揮できている      b やや発揮できている      c どちらでもない      d やや発揮できていない      e 全く発揮できていない
- ③「医療福祉という総合的な視点を持ち、学際的に議論する力の修得を通して、物事の本質を見抜き、医療と福祉の両分野における多様な課題を解決し得る判断力を養う。」  
a 十分発揮できている      b やや発揮できている      c どちらでもない      d やや発揮できていない      e 全く発揮できていない
- ④「4年間にわたる体系的な学習を通して、専門的な医療福祉人に必要な高いレベルの専門的学力や技術力、さらには、スペシャリストとしての指導力を身につける。」  
a 十分発揮できている      b やや発揮できている      c どちらでもない      d やや発揮できていない      e 全く発揮できていない

Q7【本学での学修は、総合的に評価して職場で役立つものでしたか。】

- a 十分役に立っている      b どちらかという役に立っている      c どちらでもない      d どちらかという役に立っていない      e 全く役に立っていない

Q8【本学の教育に関するご意見や在学生に対するメッセージ(身につけておくべき知識や技術、役に立った科目)などがございましたら、ご自由にお書きください。】



<https://forms.gle/9bTCixZvPMSkCCFU8>

提出締切：2022年12月31日(土)